

教 科	科 目 名		
理 科	生 物 I		
科目の種類	単位	形態	講座定員
1年必修	2	通年	1クラス

科 目 に つ い て	科目の概要	生物や生物現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探求心を高め、生物学的に探求する能力を学ぶとともに、基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な自然観を学習する	選択条件	必修科目
	年 間 の 授 業 内 容	<p>■【一学期】中間テスト 12 時間 期末テスト 8 時間</p> <p>1. 生命の連続性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・細胞 機能と構造 細胞の増殖/生物体の構造</li> </ul> <p>■【二学期】中間テスト 14 時間 期末テスト 16 時間</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生殖と発生 生殖細胞の形成と受精 発生とそのしくみ</li> <li>・遺伝 遺伝の法則 遺伝子と染色体</li> <li>・生命の連続性に関する探求活動</li> </ul> <p>■【三学期】期末テスト 20 時間</p> <p>2. 環境と生物の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境と動物の反応</li> <li>・体液とその恒常性</li> <li>・刺激の受容と反応</li> </ul>	授業形態	普通教室での講義と生物室での実験・実習。
			教科書・使用教材	教科書:改訂版生物 I (数研出版) 問題集:学習ノート生物 I (数研出版)
			評価の観点	・定期試験(小テストも含む)、授業(実験・実習・レポート)等を通して基本的な知識理解や操作が身に付いているかどうかを評価する。 ・4つの観点:関心意欲態度・思考判断・観察実験の技法表現・知識理解
			評価の方法	・定期試験。課題、実験や授業へ取り組む態度、姿勢、意欲、関心、出席状況を総合的に評価する。 ・欠課時間が規定の数を越えた者は10 評定で「1」とする
			備考	